借入状況等申告書

現在の借入れ状況に☑をつけ、詳細を記入してください。記載内容の確認書類として、**償還表**（写）及び**融資決定通知書**（写）を添付してください。
以前に共済組合から貸付を受けたときに申告した他の金融機関等からの借入れが完済している場合は、**完済証明書**（写）を提出してください。
借入予定の場合は、**試算表**等（写）を添付してください。

個別償還明細表を参照のうえ、借入予定月の月末予定残高を記入してください。
ボーナス償還予定額は、
ボーナス３倍型は「毎月償還額×２」、
ボーナス５倍型は「毎月償還額×４」
の金額を記入してください。

別紙様式第1号

借入状況等申告書

私の借入状況は下記事実に相違ないことを申告し、以下の事項について同意します。
1. この申告について、所属所長が確認すること。
2. 注意事項を確認し、これに従うこと。
3. この申告と相違する場合は、共済組合の即時償還命令に従います。

岐阜県市町村職員共済組合理事長　様　　組合員等記号番号　600－1234

令和　○ 年 4 月 1 日　　申込人氏名　共 済 太 郎

借入状況等について次のとおり申告します。

1. 他の金融機関等からの借入状況

1～5について注意事項をよく読み、正確に記入してください。（必要に応じ、添付書類以外の資料の提出を求める場合があります。）

① 現在の借入状況

記入日現在における、他の金融機関等からの借入状況について、該当箇所に☑を記入してください。

☐ 住宅金融支援機構　☐ 労働金庫　☐ 個　人　☐ 互助会
☑ 銀　行　☐ 信用金庫　☐ 信販会社　☐ 消費者金融
☑ 農　協　☐ 信用組合　☐ 地方公共団体による住宅融資等　☐ その他（　　）
☐ 他の金融機関等からの借入はありません。

上記で☑した借入について以下に記入し、記入した内容が確認できる書類（融資決定通知書の写、償還表の写等）を必ず添付してください。

金融機関名	借用事由	借入年月	※2 申込月末予定残高	※3 繰上償還の有無	※4 翌月償還予定額		備考
※1 借入名義人		借入額	（繰上償還の状況は含まず）	（有の場合、繰上額を明記）	毎月	ボーナス	
○ ○ 農協	自動車	令和○年○月	750,080 円	無・有→（全額・一部）↓ 繰上額 円	8,600 円	35,000 円	
共 済 太 郎		100 万円					
		年 月 万円	円	無・有→（全額・一部）↓ 繰上額 円	円	円	
		年 月 万円	円	無・有→（全額・一部）↓ 繰上額 円	円	円	
借入金の合計			750,080 円	――	ア 8,600 円	35,000 円	

【注意事項】
※1…借入名義人が複数の場合（連帯債務等）全員記入してください。（※4－②の事項に注意してください。）
※2…①今回申込む借入予定月の月末予定残高を記入してください。
②今回申込む借入予定月に繰上償還を予定している場合でも、繰上償還前の残高を記入してください。
※3…繰上償還を予定している場合は、必ず記入してください。
※4…①翌月の償還予定額(ボーナスについては次回の償還予定額)を記入してください。
②※1で借入名義人が複数の場合は、申込者の実際の返済額にかかわらず、1/2の額を記入してください。（連帯債務者が3人以上いる場合も、1/2を記入）

◎以前に共済組合から貸付を受けたときに申告のあった、他の金融機関等からの借入れがすでに完済している場合には、完済が分かる書類（完済証明書等）の写しを必ず添付してください。

② 借入審査中、借入予定のもの

借入審査中・予定のものがあれば記入し、記入した内容が確認できる書類（試算表等の写）を添付してください。

金融機関名	借用事由	借入年月	※ 償還予定額		備考
※1 借入名義人		借入額	毎月	ボーナス	
△△銀行	住　宅	令和 ○ 年 ○ 月	12,000 円	65,000 円	1/2 で計算
共済太郎・共済花子		500 万円			
		令和 年 月 万円	円	円	
借入金の合計		500 万円	イ 12,000 円	キ 65,000 円	

【注意事項】
※1…借入名義人が複数の場合（連帯債務等）全員記入してください。（※2の記入に注意してください。）
※2…※1で借入名義人が複数の場合は、申込者の実際の返済額にかかわらず、1/2の額を記入してください。（連帯債務者が3人以上いる場合も、1/2を記入）

2. 岐阜県市町村職員共済組合からの借入状況　（共済組合提出用）

① 現在償還中の借入

貸付種類 貸付番号	借入年月	借入額	※1 申込月末予定残高（繰上償還の状況は含まず）	※2 繰上償還の有無（有の場合、繰上額を明記）	※3 翌月償還予定額 毎月	ボーナス	備考
普通3倍 20XX000321	H ⑧ ○年○月	125 万円	855,820 円	無・有→（全額・一部）↓ 繰上額 円	10,300 円	20,600 円	
	H・R 年 月	万円	円	無・有→（全額・一部）↓ 繰上額 円	円	円	
	H・R 年 月	万円	円	無・有→（全額・一部）↓ 繰上額 円	円	円	
	H・R 年 月	万円	円	無・有→（全額・一部）↓ 繰上額 円	円	円	
借入金の合計			855,820 円	――	ウ 10,300 円	ク 20,600 円	

【注意事項】※1…①今回申込む共済組合からの借入予定月の月末予定残高を記入してください。
②今回申込む共済組合からの借入予定月に繰上償還を予定している場合でも、繰上償還前の残高を
※2…借入予定月に繰上償還を予定している場合は、必ず記入してください。
※3…①借入予定月の翌月の償還予定額(ボーナスについては次回の償還予定額)を記入してください。
②据置中の修学貸付については、据置終了後の元利均等償還額を記入してください。

② 今回申込む貸付

※1 貸付種類	申込額	償還回数	償還予定額 毎月	ボーナス	備考
住宅３倍	500 万円	264 回	16,300 円	32,600 円	
修学不無	100 万円	150 回	7,300 円	0 円	
借入金の合計	600 万円	――	エ 23,600 円	ケ 32,600 円	

【注意事項】※1…複数の貸付を同時に申込む場合、貸付種類ごとにそれぞれ申込書を記入してください。

ボーナス償還の合計（カ+キ+ク+ケ）コ 153,200 円

ボーナス償還の合計を記入してください。

3. 他の共済組合からの借入状況

他の市町村（都市又は指定都市）職員共済組合から貸付けを受けたことがありますか。（無・有）有の場合は下記に記入してください。

（借入期間：　年　月から　年　月まで）（借入組合：　　職員共済組合）

ただし、私は、市町村（都市又は指定都市）職員共済組合から借り受けた貸付金について、平成24年4月1日以降（指定都市職員共済組合から借り受けた貸付金については平成26年12月1日以降）の借入期間中に、被保険の規定に基づく被保険者資格喪失または被扶養者の規定に基づく小規模職人共生又は被扶養者資格喪失の事実が生じた場合、貸付金の繰上償還の申請を行わず、貸付金の繰上償還の開始決定を受けた事実はありません。
また、市町村（都市又は指定都市）職員共済組合から借り受けた貸付金の連帯債務者（市町村（都市）職員共済組合の組合員であった者については平成24年3月31日以前に組合員であった者を含む。）が水俣病被害者の救済に関する特別措置法に基づく水俣病被害者の認定を受けていないことを確認し、（水俣病被害者の認定を受けている場合は、当該組合の指定する認定期日（指定都市職員共済組合が指定する認定期日については平成26年11月30日以降の認定期日）以降に保険者の資格を喪失していたことを確認し、貸付金の繰上償還の開始決定を受けていないことを確認しました。

有無に○をつけてください。

4. 給料月額に対する毎月の償還額の割合

給料月額（A）	毎月の償還額［ア+イ+ウ+エ］…（B）	割合%［B÷A×100］…（C）
335,600 円	54,500 円	16.2 %

・給料月額(A)に対する毎月の償還額(B)の割合(C)が、30%を超える場合は、貸付ができません。
・部分休業等により減額されている場合は、減額後の給料月額を記入してください。
・給料が差押を受けている間は、貸付ができません。

5. 年収額に対する年間償還額の割合

※1 年収額［A×16］…（D）	年間の償還額［B×12+キ×2］…（E）	割合%［E÷D×100］…（F）
5,369,600 円	960,400 円	17.9 %

・年収額(D)に対する年間の償還額(E)の割合(F)が、30%を超える場合は、貸付ができません。
【注意事項】※1…年収額は、実支給額にかかわらず給料月額の16倍を記入してください。

連帯債務での借入れで、借入名義人が複数の場合、各々の償還割合が分からない場合は、償還額の１／２を組合員の償還額とみなすことができます。
（連帯債務であることが分かる書類の添付が必要です。）
〔**融資決定通知書**（写）等〕
※連帯保証人の場合は、１／２にできません。

ホームページ内に償還表を掲載していますので、その表から該当する償還回数と金額を記入してください。

他の金融機関等からの借入れを含めた**償還総額**が、下記①・②の条件を**両方満たさなければ、貸付が受けられません。**

①毎月償還額 ≦ 給料月額の 30%
②年間償還額 ≦ 年間収入の 30%